

2

A, B, C, Dの4人がはじめいくらかずつのお金を持っていて、BはCよりも250円多く持っていました。まず、Aは所持金の $\frac{1}{7}$ をDに、Bは所持金の $\frac{1}{19}$

をCにあげました。次に、AはCに、BはDにそれぞれ残りの所持金の $\frac{1}{6}$ をあげました。

さらに、AはBに、残りの所持金の $\frac{1}{5}$ をあげたところ、4人の所持金はすべて同じになりました。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) AとBのはじめの所持金の比を、もっとも簡単な整数の比で表しなさい。
- (2) Aのはじめの所持金は何円ですか。
- (3) Dのはじめの所持金は何円ですか。